

明治四十二年 紀元二千五百七十
 本紙 一枚金二兩 一ヶ月分 金五
 定價 一兩二錢 一ヶ月分 金五
 月曜日及休日の翌日は休刊(日刊)
 廣告 五兩 活字十七字 贈一圓 金
 料金 五兩 活字十七字 贈一圓 金
 七十七字 贈一圓 金五兩 活字
 發行所 京師新報社
 印刷所 西小門通(電話二六三)
 京都 高木 久馬 郎
 京都 高木 久馬 郎

大衆音器●葉卷埃及●洋酒類新荷着

洋酒類新荷着

直輸入商 漢城美術品製作所製出品特約販賣所

支店電話三六六

支店電話三六六

支店電話三六六

支店電話三六六

支店電話三六六

寺内將軍逃ぐる勿れ

寺内將軍逃ぐる勿れ 寺内將軍は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

桂首相出馬の

桂首相出馬の 桂首相は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

陸軍の政策と如何に發揮

陸軍の政策と如何に發揮 陸軍の政策は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

家忠誠なる所以を無

家忠誠なる所以を無 家忠誠なる所以は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

土國豫備召集

土國豫備召集 土國は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

西遊の戒嚴令

西遊の戒嚴令 西遊の戒嚴令は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

土國豫備召集

土國豫備召集 土國は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

各理事官論議

各理事官論議 各理事官は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

土國豫備召集

土國豫備召集 土國は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

各理事官論議

各理事官論議 各理事官は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

土國豫備召集

土國豫備召集 土國は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

寺内總督佛教

寺内總督佛教 寺内總督は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

各理事官論議

各理事官論議 各理事官は、朝鮮に於ける地位を維持する爲め、...

● かくれこれと迷ふこと勿れ
完全無缺の大鼻目薬あり

大鼻目薬



大鼻目薬は帝國醫科大學病院の處方に
あつし貴重の製劑にして 流行目・ト
ム・赤目・目・目・のぼせ目・かすみ目・ト
● 疫目・其他眼病一切に可驚奇効
あり

大坂市北濱一丁目
元・プリン 祖九 參天堂藥房

發行所

龍山桃山遊廓地
 緊急
 廣告
 貸家約三萬坪
 右記有般繁總都に於て風紀取締上市内に散在せる飲食店及小料理店極め
 宜と短限の開張を遊廓各處に於て進出するの機會有之候に付ては各營業者諸士の御便
 地料八月より向ふ一ヶ年間無料
 貸家八月より向ふ一ヶ年間無料
 貸與致候
 御希望の方には京橋旭町三丁目廻瀬右衛門方へ至急御來談有之度候
 龍山桃山遊廓事務所
 學部大臣李容植閣下題辭
 學部次官依孫一君序文
 學部書記官隈本繁吉君序文

諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本

諸官衙御用

播本商店

京城本町六丁目
電話百拾番

米國スタンダード製松印石油
下總國野田印醬油
仁川日本醬油株式會社製印醬油
尾張國萬上印味噌
英米煙草會社製日本印
神戶株式會社花青製品（入浴用）
豐後湯之花青製品（馬鹿印）

特約店